



日本製薬医学会ニュース No. 29 2018年 8月

～「JAPhMedニュース 8月号」～

JAPhMed Mail News No.29 - 2018 Aug. -

■ Headline =====

1. **【事前登録は8月20日期限です】ICPM 2018 & JAPhMed 2018** (第9回日本製薬医学会年次大会)
(会期：9月27日(木)～29日(土) 会場：東京大学)
2. **【イベントレポート】7月の開催イベントについてご報告**
 - ・第16回日本臨床腫瘍学会学術集会 合同シンポジウム (7月21日 於：神戸市)
 - ・MS(Medical Safety)部会 (7月31日 於：東京)
3. 関西部会のご案内 (9月14日 於：神戸市)
4. 昨年の日本製薬医学会年次大会の講演内容の文献化について

Main Theme

The Future of Medicines Development

- **Date:** September 27(Thu) – 28(Fri), 2018 (ICPM & JAPhMed)
September 29(Sat), 2018 (JAPhMed)
- **Venue:** Ito International Research Center,
Tetsumon Memorial Hall
University of Tokyo

1. 【事前登録について】ICPM 2018 & JAPhMed 2018(第9回日本製薬医学会年次大会)

国際製薬医学会ならびに日本製薬医学会が下記の要領にて東京大学において開催されます。最新の[日本語版プログラム](#)も完成し、JAPhMedのウェブサイトに掲載されました。日本年会のみのご参加希望の場合も、本年は国際学会との合同開催のため、学会別のお申し込みは受け付けておりませんのでご了承ください。なお、英語のセッションでは同時通訳が提供される予定です。

また、**事前登録の方には、当日使用されたスライドや講演資料について共有いたします**ので、講演資料をご希望の場合は、必ず期日までに事前登録ならびに入金(クレジットカードにて受付(国内：銀行振り込みも可))を完了くださいますようお願い申し上げます。(当日参加の場合、スライド等の資料の共有はございません。)

会期： 2018年9月27日(木)～29日(土)

会場： 東京大学伊藤国際学術研究センター (9月27・28日：同時通訳)

東京大学医学部教育研究棟 鉄門記念講堂 (9月29日：日本語のみ)

大会長： ICPM;今村恭子 (東京大学大学院薬学系研究科ファーマコビジネス・イノベーション)

JAPhMed;西馬信一 (セルジーン株式会社)

大会テーマ：The future of Medicines Development（医薬品開発の未来）

Web： <http://www.icpm2018tokyo.com/>（ICPM2018 のホームページ 左メニューの Registration より 8/20 までにご登録ください。8/20 を過ぎますと当日受付になります。）

2. 【イベントレポート】7月の開催イベントについてご報告

・第16回日本臨床腫瘍学会学術集会 合同シンポジウム（7月21日 於：神戸市）

テーマ：最適使用推進ガイドラインも関連付けた「本邦における医療技術評価（HTA）の最新動向」

司会：増田 智先（九州大学病院薬剤部）

芹生 卓（大塚製薬株式会社）

演者：福田 敬（国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部）

後藤 悌（国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科）

鎌江伊三夫（東京大学公共政策大学院 医療政策・技術評価）

山口 修一（中外製薬株式会社 渉外調査部）

2018年7月19～21日に行われた日本臨床腫瘍学会学術集会において、日本臨床腫瘍学会・日本製薬医学会合同シンポジウムを開催いたしました。

このシンポジウムでは、2019年4月から本格開始される費用対効果評価制度について、演者の先生方からそれぞれの立場で、中医協での検討状況、試行導入の課題、製薬企業における取組の実例、政策的観点での論点などを、網羅的かつ具体的にご紹介いただきました。さらに、科学的見地からの最適使用推進ガイドラインを、費用対効果評価とどのように関連付けて国民皆保険を維持していくか、というこれまでにない視点が加わり、活発な議論となりました。本シンポジウムは学会の最終日、土曜の早朝にもかかわらず、開始時点から終了までたくさんの方に熱心にご参加いただきました。



聴講する参加者（開始時点）



パネリストの先生方

・MS (Medical Safety) 部会（7月31日 於：東京+ネット中継）

テーマ：「疾患登録システムや医療情報データベース等のリアルワールドデータの薬事制度下での利活用とその国際規制調和に向けた調査、課題整理に関する研究」

去る7月31日（火）に、東京にて日本製薬医学会 Medical Safety 部会セミナーが開催されました。全国の各地からも大勢の参加申し込みを頂き、当日の講演は国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 中村治雅先生、小居秀紀先生から、リアルワールドデータの現状と今後についてお話を頂き、今後、製薬企業がリアルワールドデータを開発に利用するために検討をするべき課題について共有ができました。

また質疑応答も熱心に行われ、ネット中継の視聴者からも質問があるなど大変好評でした。今後、こういった AMED との研究班の活動について多くの会員の皆様のご参加とご協力をお願い申し上げます。



Q&A セッションの様子

3. 【関西部会】2018年度 第2回関西部会のご案内（9月14日 於：神戸市）

テーマ：観察研究の統計解析入門

この度、2018年9月14日（金）に、日本イーライリリー株式会社 神戸本社にて日本製薬医学会関西部会研修会を開催致します。

講師に大阪大学大学院医学系研究科 医学統計学 服部聡先生をお迎えし、「観察研究の統計解析入門」と題してご講演いただきます。これまで臨床開発においては、介入試験が中心でしたが、今後はビッグデータを利用した観察研究（RWD も含め）に対する関心が高まってくると思われまます。観察研究の統計解析法の基本を無作為化研究の場合と対比しつつご解説いただく予定です。なお、終了後には講師の先生と一緒に懇親会を設ける予定です。ふるってご参加ください。**また関西部会にご参加の方は、ICPM2018の登録が早期登録料金でのお申し込みが9/14まで可能となります。**こちらもご検討ください。

■日時：2018年9月14日（金）19時00分～20時00分

■会場：日本イーライリリー株式会社 神戸本社1階 West 会議室

（神戸市中央区磯上通 5-1-28 LILLY PLAZA ONE BLDG.） https://www.lilly.co.jp/map/map_kobe.aspx

■演題：観察研究の統計解析入門

■講師：服部 聡先生（大阪大学大学院医学系研究科 情報統合医学講座 医学統計学）

■ご略歴

平成6年4月 日本ロシュ株式会社入社

平成14年10月 中外製薬株式会社入社（合併による）

平成 17 年 3 月 久留米大学バイオ統計センター博士研究員
平成 20 年 4 月 同准教授
平成 26 年 4 月 同教授
平成 29 年 6 月 大阪大学大学院医学系研究科 医学統計学 教授

■参加費：【事前受付】（8月1日(水)～9月13日(木) 17時まで） 会員 2,000円、非会員 3,000円
【当日受付】（9月13日(木) 17時～当日） 会員 3,000円、非会員 4,000円

■懇親会費： 5,000円

■お申込み： <http://bit.ly/Kansai0914>

■お支払い：事前受付は上記、お申し込み URL より必要事項をご入力の上、カード決済でのみ受付ます。当日受付の場合は会場受付にて現金でお支払いをお願い致します。なお、領収書は当日受付でお渡しいたします。

4. 昨年の日本製薬医学会年次大会の講演内容の文献化について

去年の年次大会の第8回年次大会の後援内容が論文化されていますのでご紹介申し上げます。

- ・臨床医薬：【文献掲載情報】昨年の第8回 日本製薬医学会の文献ご紹介（1～4）

学会ホームページ（<http://japhmed.jp/>）の最下段の [What's New](#) よりお入りください。

- ・ JPhMed2017 学会報告 [JPhMed2017_report](#)

去年の様子を学会報告として上記でも詳しく報告しております。ご参考になさってください。

<関連イベントのご案内>

- ・ 第4回日本医薬品安全性学会学術大会

テーマ：DrugSafety の新時代を開く 一症例報告からビッグデータまで

会 期：2018年8月18日（土）～19（日）

会 場：倉敷市芸文館（岡山県倉敷市）

大会長：高柳 和伸（公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 薬剤本部長）

<http://jasds.jp/conference/2018/>

- ・ ISPOR Asia Pacific 2018

Moving into Action: Informing Policy and Strengthening Healthcare Systems in Asia Pacific

会 期：2018年9月8日（土）～11（火）

会 場：京王プラザホテル（東京）

<https://www.ispor.org/conferences-education/conferences/upcoming-conferences/asia-pacific-2018>

- ・ 第24回 日本薬剤疫学会

テーマ：薬剤疫学研究の新たな方法論

会 期：2018年10月13日（土）～14（日）

会 場：仙台国際センター展示棟（宮城）

大会長：山口 拓洋（東北大学大学院医学系研究科医学統計学分野/東北大学病院臨床試験データセンター）

<http://convention.jtbcom.co.jp/24jspe/index.html>



発行：日本製薬医学会 <http://japhemed.jp>

一般財団法人日本製薬医学会事務局

〒108-0023

東京都港区芝浦 4-15-33 芝浦清水ビル

株式会社 マディア内

事務局担当統括：鈴木淳子(Junko Suzuki)

E-mail : zymukyoku@japhmed.org

<http://japhmed.jp/>

★事務局夏季休業 2018年8月13日～8月15日★

